

## お知らせ

### 国際原子力機関 (IAEA) による ALPS 処理水の取扱いに関する安全性レビュー ミッション (海洋放出開始後第 2 回) の報告書公表について

2024 年 7 月 18 日  
東京電力ホールディングス株式会社

2024 年 7 月 18 日、福島第一原子力発電所の多核種除去設備処理水 (ALPS 処理水) の取扱いに関する安全性レビューミッション (海洋放出開始後第 2 回) についての国際原子力機関 (IAEA) のレビュー報告書が、IAEA から公表されました。

報告書は、本年 4 月 23 日から 26 日にかけて実施された、IAEA タスクフォース<sup>※1</sup> による、IAEA の国際安全基準に基づくレビューの結論を示したものです。このレビューは、昨年 8 月の ALPS 処理水の海洋放出開始後、2 回目となるものです<sup>※2</sup>。

IAEA によると、レビューや福島第一原子力発電所における現地確認での主な確認結果として

- タスクフォースにより、関連する国際安全基準の要求事項と合致しないいかなる点も確認されなかった。したがって、IAEA は、2023 年 7 月 4 日の包括報告書に記載された安全性レビューの根幹的な結論を再確認することができる。
- タスクフォースは、機器及び設備が実施計画及び関連する国際安全基準に合致した方法で設置され、運用されていることを確認した。

などのポイントが挙げられています。

このほか、IAEA によれば「今後の予定」として

- タスクフォースは、東京電力と原子力規制委員会の活動が関連する国際安全基準に合致しているかどうかを評価するため、引き続きレビューを行う。

とも記載されています。

当社は、ALPS 処理水の海洋放出にあたり、引き続き、IAEA の国際安全基準に照らしたレビュー及びモニタリングを受けることを通じて、安全確保に万全を期すとともに、広く国内外の皆さまに対し、レビュー等の内容について透明性高く発信し、国際社会に理解を深めていただけるよう努めてまいります。

※1. IAEA タスクフォースは、IAEA の職員および国際専門家 (アルゼンチン、英国、オーストラリア、カナダ、韓国、中国、マーシャル諸島、フランス、米国、ベトナム、ロシア) で構成される。

※2. 放出後 1 回目のレビューミッションは、2023 年 10 月 24 日～27 日に実施され、2024 年 1 月 30 日に、その報告書が公開された。

< IAEA プレスリリース >

<https://www.iaea.org/newscenter/pressreleases/japans-alps-treated-water-release-continues-to-meet-international-safety-standards-iaea-task-force-confirms-in-new-report>

< IAEA 報告書 >

[https://www.iaea.org/sites/default/files/2024-07-17\\_mission\\_report-april\\_2024.pdf](https://www.iaea.org/sites/default/files/2024-07-17_mission_report-april_2024.pdf)

< 経済産業省のニュースリリース >

<https://www.meti.go.jp/press/2024/07/20240718002/20240718002.html>

以上